

# Sophia ~ 4月号 ~



## 色形纏う

進級おめでとう！！春休みは楽しめたでしょうか。春眠暁を覚えずなんて言いますが、ずっと寝ていたなんていう人はもちろんいませんよね？

さて、先日漫画を読んでいたら、「中身がないから、色形纏うしかないんだ」というセリフに出会いました。

人と違うことをする。それ自体悪いこととは思えない。でも、人が化粧をしたり、着飾ったりするとき、それは自分を自分でなくすることでもある。顔が見えなければ、自己抑制が解けると同じく、素の自分に色形纏わせるのは、自己を隠す行為である。そこには自己に対する自信のなさが現れていると言えるのではないか。

伝統芸能と言われる歌舞伎や能、狂言などには、演技の型が決まっており、それ以外は求められない。では、人間国宝と言われる偉人とそれ以外の役者は何が違うのだろうか。それは、見た人にしか分からないと言うほかない。しかし、見れば分かるのである。型が同じだからこそ、違いがはっきりする。型を覚えたその先が、日本の芸能なのである。

学校も似たようなことが言える。同じ制服を着た、同じ年代の子供が、同じ内容の教育を受ける。おんなじだからこそ、違いが際立つ。その重圧に耐えられないと、変えられるところを変えたくなくなる。どこを変えるか。年齢も授業も変えられない。そう、見た目を変えるのだ。他の人と一緒に嫌、なのではない。他の人と比べられて、自分を保ってられないのだ。

受験勉強を始めてどれくらいになっただろう。中身が詰まってきた人ほど、言われていることが分かんと思う。中身があれば、見た目はヒトと同じでもいいと思わないだろうか。問われるのは中身。勝負するのは、中身なのである。中身が外見に現れる。無いから飾るのだ。



## 【4月行事予定】

- 4月 8日(金) 始業式・着任式・服装頭髪検査 ※午前中で放課
- 11日(月) 普通授業後、対面式・部紹介 (⑤⑥校時)
- 12日(火) 課題テスト、普通授業  
※7校時カット(～14日)、校歌応援歌練習(～15日)
- 16日(土) 相高原高定期戦
- 23日(土) 土曜課外【希望者】
- 26日(火) 若駒強歩大会 ※27日は予備日
- 28日(木) 生徒総会 (⑥⑦校時)
- 29日(金) PTA 総会【生徒登校日】 ※5月2日(月)代休
- 30日(土) GW(～5月5日)  
※5月6日(金)が学校始まりです。

## 【勉強のススメ～英語のトレーニング方法】

- 1、単語・熟語を音で覚えること～「ユメタン①センターレベル赤色」を用いて・・・  
もう、これを制覇した生徒は「ユメタン②国公立レベル青色」等を自分で購入してやってください。  
最新のユメタンは、スマホのアプリにもなっているので、いつでもトレーニングできます。  
①単語ごとに、正しい発音とともに、英語⇒日本語/日本語⇒英語を0.03秒以内に反応できるまで脳に刷り込む。  
②文またはフレーズごとに、正しい発音とともに、英語⇒日本語/日本語⇒英語を2秒以内に反応できるまで脳に刷り込む。いわゆる、quick - response です。  
③最後に音読しながら筆写する(1単語当たり20秒/1フレーズ当たり25秒/1文当たり30秒)  
※ただ書き写すのは全く効果がない！！⇒まず、覚えるべき最少単位を音とともに刷り込むこと。

## 2、文法を理解すること～1学年時に英語表現で用いたテキストを用いて最終確認・・・

- 普通科：「ATLAS English Grammar Compass in 23 Lessons(黄色のCD付きのもの)」  
「vintage」の厚い茶色の本
- 理数科：「ATLAS English Grammar Navigator in 27 Lessons(緑色のCD付きのもの)」  
「vintage」の厚い茶色の本

①文法の理屈を理解したうえで、音とともに、例文を暗唱し(頭に刷り込み)、英語⇒日本語/日本語⇒英語が1文当たり、30秒～45秒で口に出して言えるようにする。これも quick - response です。

※文法の理屈が分からないなら、「ATLAS 総合英語(太い本)」を読むか、先生に躊躇せず質問する。

- ②主語を変えたり、時制を変え、オリジナルの文を作ってみる。
  - ③最後に音読しながら筆写する(1文当たり30秒)⇒英作文の練習にもなるし、話す練習にもなる。
- ## 3、長文を読むこと～教科書を含む授業で用いている教材、課外用のテキスト、例えば昨年度教材「Elixir4(青のCD付き)」などを用いて・・・自分で今使っている教材があればそれでも構わない。ただし、音声CD付きを強く勧める。

- ①なぜ、そんな意味になるのかを、単語レベル、熟語レベル、文法レベルで理解し、音とともに音読の練習をする。
- ②CDの音に合わせて何度も読む。
- ③シャドーイング(テキストを見ないでCDの音をリピートする)をする。
- ④暗唱する。



- ◎1は何かの合間に時間を決めてやるといい。特に夜寝る前。朝起きたら、復習。
- 2、3は交互に日にち、曜日を決めてやるといい。毎日続けるリズムが大事。
- ◎音とともにトレーニングすることで耳も鍛えられるし、CDとともに音読すれば、英語のスピードとリズムに慣れ速読にも役立つ。また、暗唱することで、口に出せるようになる。
- ◎日本語能力以上に英語力はつかない(帰国子女でない限り)ので、普段から様々な分野の文に接することも必要。様々な知識に接する中で言葉は活きるので、様々なことを日本語で知っておいて欲しいです。(多読のススメ)

語学は、食べたり、寝たり、トイレにいったりするのと同じく習慣にすることが大事で、勉強というより習慣化することが能力向上に必要だと思います。やるかやらないかは、自分次第です。どんなに忙しくても時間は平等。自分の「やろう」という意思で、授業も含め、トレーニングに励むことを望みます。なお、以上は内田の1つの例です。首をかじげたくない人は、他の先生に聞いてみることもよい参考になると思います。

内田より

## 担任&副担任&教科担任の先生を紹介します！！

	1組	2組	3組	4組	5組
<b>担任</b>	皆原邦彦先生	内田隆信先生	荒井大樹先生	安藤知美先生	佐藤幸栄先生
<b>副担任</b>	小原はづき先生	布川淳子先生	富良謝健先生	松岡浩三先生	長坂実紀先生
<b>現代文</b>	武内義明先生				
<b>古典</b>	安藤知美先生				
<b>選択現代文</b>	永山幸子先生 & 安藤知美先生		(空欄)		
<b>政治経済</b>	山本潤一先生		(空欄)		
<b>日本史</b>	山本潤一先生 & 長坂実紀先生				山本潤一先生
<b>地理</b>	高篠直也先生				
<b>数学B</b>	山家勝憲先生 & 小林邦彦先生		山家勝憲先生 & 富良謝健先生		教頭先生
<b>数学II</b>	教頭先生 & 佐藤幸栄先生 & 山家勝憲先生 & 小林邦彦先生		山家勝憲先生 & 富良謝健先生		山家勝憲先生
<b>数学III</b>	佐藤幸栄先生				
<b>物理</b>	(空欄)			松岡浩三先生 & 今野直樹先生	松岡浩三先生
<b>生物・生物探究・生物基礎</b>	三浦千明先生 & 荒井大樹先生			(空欄)	
<b>地学基礎</b>	三浦千明先生			(空欄)	
<b>化学・化学探究・化学基礎</b>	鈴木智恵先生		西山博文先生		松岡浩三先生・西山博文先生
<b>体育</b>	皆原邦彦先生 & 横山義彦先生 & 大澤晋先生 & 齊藤祐介先生				
<b>芸術</b>	布施梨奈先生 & 星麻里先生				
<b>CMIII</b>	小原はづき先生	内田隆信先生		布川淳子先生	内田隆信先生
<b>英語表現II</b>	内田隆信先生	布川淳子先生	小原はづき先生		布川淳子先生

